

大分市介護支援専門員協会

令和8年度 総会

## 議 案 資 料 集

日 時 : 令和8年 6月13日(土)14時00分～16時00分

場 所 : 大分スポーツ公園(クラサスドーム) B1-408会議室

## 次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 定足数確認

4 議長選出

5 議事録署名人選出

6 議 事

第1号議案 令和7年度事業報告について

第2号議案 令和7年度決算報告ならびに監査報告について

第3号議案 令和8年度事業計画（案）について

第4号議案 令和8年度予算（案）について

その他

7 閉 会

## 令和7年度 事業報告

### 【大分市介護支援専門員協会の現況】

○正会員数	286名	〔 新規入会者 20名（内支部移動1名） 退会者 24名（内支部移動1名） 〕
-------	------	--

### 【会議】

#### ○総会

日 時：令和7年6月7日（土）14：00～16：00

場 所：大分スポーツ公園（クラサドーム） B2-202会議室

参加者：189名（うち委任状提出者136名）

#### ○理事会（全5回）

①R7.5.19 ②R7.7.11 ③R7.10.27 ④R7.12.15 ⑤R8.3.9

### 【研修】

#### ○「適切なケアマネジメント手法（基本ケア）」の理解と活用に関する研修会

東部ブロック：令和7年8月25日（月） 大分東部公民館 参加者数 23名（内非会員4名）

西部ブロック：令和7年8月27日（水） アルメイダ医師会館 参加者数 43名（内非会員8名）

中央ブロック：令和7年9月24日（水） 大分市美術館 参加者数 56名（内非会員13名）

講師：大分県介護支援専門員協会 河田研吉氏 宮崎和美氏

#### ○大規模研修 参加者数：112名（内非会員4名）

日 時：令和8年2月13日（金）14：00～16：30

場 所：オンライン研修（Zoomミーティング）

内 容：令和9年度介護保険制度改正、介護DXの現状とAI・ICT等活用や業務効率化の取り組みについて

講 師：株式会社マロー・サウンズカンパニー 代表取締役 田中紘太氏

### 【その他】

○大分市高齢者保健福祉計画及び第9期大分市介護保険事業計画策定委員会⇒委員推薦

○大分市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会⇒委員推薦

○大分市在宅医療・介護連携会議⇒委員推薦

○在宅医療多職種連携会議⇒委員推薦

○大分市成年後見制度利用促進に係る連携会議⇒委員推薦

○研修部各研修委員による研修及び理事会主催による大規模研修

○大分県介護支援専門員研修主催による法定研修の受付業務

○LINEによる情報発信

### 【令和7年度を振り返って】

令和7年度は、市内3ブロックでの「適切なケアマネジメント手法（基本ケア）」研修を、大分県介護支援専門員協会のご協力の下で開催しました。法定研修でも導入されている本手法の活用方法等が周知されたのではと思います。また昨年度末の2月には大規模研修として、次期報酬改定と業務効率化の研修を開催しました。この2つは次年度も大きなテーマになるものと考えており、参加された皆様からは大変好評頂きました。

また、昨年度で忘れてはならないのは、佐賀県での大規模火災です。日本各地でも大規模災害が発生しておりますが、今回の大規模火災では、大分県、大分市、大分県介護支援専門員協会と連携を図り、行き場のない高齢者等の避難先となる施設の情報収集とその情報提供を当協会としては行いました。大規模災害時における当協会としての役割を再度考えさせられた事案であると思います。

さて当協会の運営についてですが、理事等役員だけでなくサポートメンバーや各委員会メンバーの皆様のご協力も頂いています。役員全員が専任ではなく、通常業務との兼任で担っているため、今後も適切な運営ができるよう会員の皆様へも広くご協力を呼びかけていきたいと考えています。特に会費納入について口座振替にすることで未納者対応を減らすことや、協会のグループラインに登録して頂き、郵送作業の削減や経費削減、サポートメンバーの協力などについては今後も呼びかけていきたいところです。

令和7年度も各ブロックでの懇親会を開催し、会員相互の親交も深まったのではないかと思います。次年度は報酬改定前の最後の年度であると同時に、介護情報基盤や居宅介護支援への処遇改善導入でデータ連携システム活用の推進がある年度であると思います。これらのことを当協会としてもサポートできるようにしていきたいと思っています。

## 令和7年度 組織強化部 事業報告

### 【令和7年度 活動目標】

1. 会員の増加を図る。
2. ブロック活動を推進する。
3. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修等について各機関・事業所へ開催案内を送る。
4. 大分県介護支援専門員協会の法定研修の運営を支援する。

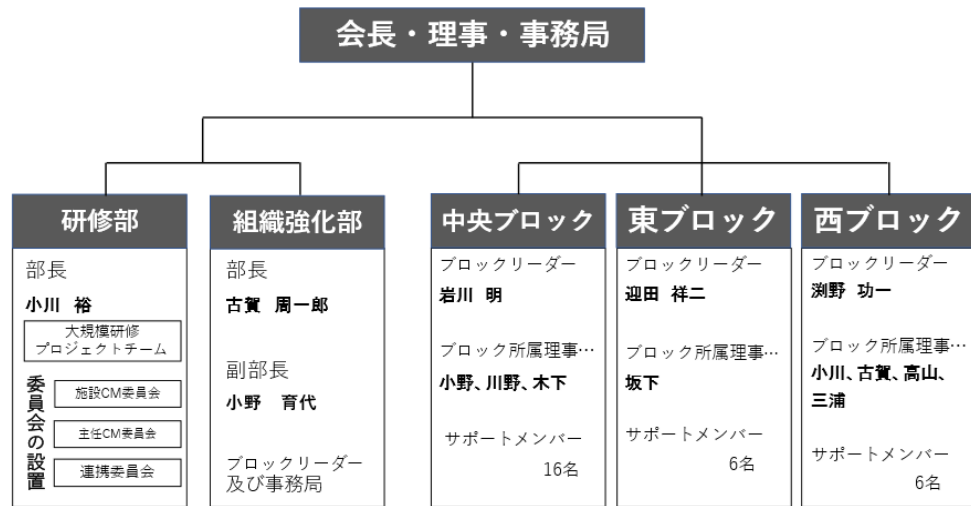
### 【具体的な取り組み】

1. 大分市介護支援専門員協会として組織的な取り組みを行った。  
部会は「研修部」「組織強化部」を設置し、研修部活動として「施設ケアマネ委員会」「主任ケアマネ委員会」「連携委員会」とし、各委員会はそれぞれの目的に沿った研修等を企画・運営を行った。  
また、随時サポートメンバーを募集し、サポートメンバーの増員を図った。

○施設ケアマネ委員会…介護保険施設等に勤務するケアマネジャーを対象とし、ケアマネジャーの質向上や連携推進に向けた研修等を企画・運営した。

○主任ケアマネ委員会…主任介護支援専門員を対象とし、ケアマネジャーの指導・支援に向けた研修等を企画・運営した。

○連携委員会…他の職能団体との連携推進に向けた研修等を企画・運営した。



ブロックの役割・・・主に名簿管理、各種連絡、発送、入会促進など

2. 各ブロックごとに、会員の交流会を開催した。

ブロック名	日時	会場	参加人数
中央ブロック	令和8年3月20日	「朧夜の庵」	26人
東ブロック	未開催（令和8年4月に実施）		
西ブロック	令和8年2月20日	「八州大分府内町店」	12人

3. 介護支援専門員法定研修（フルリモート）の運営支援を行った。

大分県介護支援専門員協会が主催する大分県介護研修センターでの法定研修については、フルリモート開催であったため、研修受付業務の機会はなかった。  
しかし、リモート研修のスキルを持った会員が、研修運営の支援を行った。

- 主任介護支援専門員更新研修・・・延べ7日間参加（会場設営、司会、オンライン参加者の管理など）
- 主任介護支援専門員研修・・・実績なし

4. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修案内について周知を図った。

(1) 大分市介護支援専門員協会LINEグループにて、市協会が実施する各研修についてアナウンスを行った。LINEグループ未登録の会員には、事務局より郵送にて案内を行った。

(2) 大分市介護支援専門員協会が開催する研修について、研修内容や対象となる者に応じて大分市内の事業所に向け案内した。方法は各ブロックごとに地域内の事業所にブロック所属理事がFAX送信した。

○令和7年8月25日（月）・8月27日（水）・9月24日（水）開催分（適切なケアマネジメント手法研修）・・・

大分市内の全居宅介護支援事業所に案内FAX送信する。

○令和7年11月19日（水）開催分（施設ケアマネ研修）・・・

大分市内の入所施設（111事業所）に案内FAX送信する。

○令和8年1月16日（金）開催分（連携委員会主催研修）・・・

大分市内の通所リハビリテーション事業所に案内FAX送信する。

○令和8年3月11日（水）開催分（施設ケアマネ交流会）・・・

大分市内の入所施設（111事業所）に案内FAX送信する。

5. 日本介護支援専門員協会による処遇改善加算緊急要望の署名に賛同し協力した。

日本介護支援専門員協会と日本相談支援専門員協会の共同で、介護支援専門員・相談支援専門員が人材確保・職場環境改善のための処遇改善の給付対象となるよう緊急要望するための、署名活動に協力した。各ブロック長からサポートメンバーへ伝達し、そこから更に広げていき、2025年6月20日時点で1397筆の署名が集まった。大分県全体で11287筆が集まり、最終的には日本介護支援専門員協会から、厚生労働大臣へ提出した。

6. その他

- 会費未納者への働きかけについて、臨時理事会にて、協議した。支払いについて、個別に連絡した。

## 令和7年度 研修部 施設ケアマネ委員会 事業報告

### 【活動目標】

- ①施設ケアマネ同士の繋がりを作り、意見交換や相談ができる環境作りを行う。
- ②施設ケアマネ向けの研修を行い、入所施設におけるケアマネジメントの質の向上を図る。

### 【活動内容】

日にち	時間	開催場所	参加者数	内容
5/13	19:30～20:30	Zoom	7名	令和7年度 活動打ち合わせ
9/16	19:30～21:00	Zoom	7名	研修打ち合わせ
11/4	19:30～21:00	Zoom	7名	研修打ち合わせ
11/19	13:00～15:00	Zoom	21名 (会員12名、 非会員9名)	第1回研修会 「知らなきゃ損する！ 施設ケアマネと運営指導の最前線」 特別養護老人ホーム天領ガーデン 村上美奈子 老人保健施設メディトピアこが 坂下 知可
3/11	19:00～21:00	蔵之介 大分駅前店	16名 (会員13名、 非会員3名)	第2回研修会 名刺交換交流会

### 【振り返り】

- 第1回研修会は当初9月開催予定としてたが、諸事情により11月開催となった。参加者は21名で、内訳は会員12名、非会員9名であった。今回の研修の内容が特養と老健に特化した内容であったことから、グループホームや介護付有料老人ホームからの参加者は少なかった。今後は施設系全体に向けた内容で研修を企画運営を行っていき、参加者数を増やしていけるようにする。
- 施設ケアマネ同士のつながりを作り、相談できる関係づくりのため名刺交換交流会を行った。参加者は16名で、内訳は会員13名、非会員3名であった。参加者からはやはり「相談できる相手がいない」との声が多く聞かれ、「相談できる人ができて良かった」との感想があった。また、非会員であった方から「会員になります」との声もあり、顔の見える関係づくりを行うことで、会員へとつなげることができた。
- 受講後アンケートでは、現在の開催回数や開催時間等が参加しやすいとの意見が多かったことから、次年度も参加しやすい環境づくりを行い、参加者を増やしていけるようにする。

## 令和7年度 研修部 連携委員会 事業報告

### 【活動目標】

- 他職能団体との連携を図り、お互いに高め合える活動を展開する。
- 地域包括ケアを意識し、連携の要としての介護支援専門員の役割を構築する。
- 他職種と知識や理解を深め、実践につながるネットワークを構築する。

### 【研修内容】

- ケアマネジメントの質の向上とネットワーク構築を目的に3回研修開催。
- コロナ禍で希薄となったケアマネジャー間や関係機関との連携を再構築する。
- 医療・介護連携促進のため、医師、看護師との研修会を継続する。
- 感染症等の状況を考慮しながら、集合研修での開催を行う。

### 【活動内容】

日時	開催場所	参加者数	内 容
5/29	Z o o m	5名	医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会打ち合わせ
6/27	Z o o m	7名	第1回連携委員会
7/23	Z o o m	5名	医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会打ち合わせ
10/3	Z o o m	5名	医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会打ち合わせ
10/21	大分県医師会館 6階研修室	57名 医師11 NS23 CM23	第9回医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会「疾患×生活」
11/13	坂ノ市もみの木	3名	第2回研修会打ち合わせ
12/24	Z o o m	6名	第2回連携委員会研修会打ち合わせ
1/14	Z o o m	9名	第2回、3回連携委員会研修会打ち合わせ
1/16	クラスドーム	45名 リハ職9 CM36	第2回研修会「リハビリ職との連携」～リハ会議の活用と加算の算定について
2/16	Z o o m	8名	第3回連携委員会研修会打ち合わせ
3/11	クラスドーム	38名	第3回研修会 「保健所・精神科病院との連携研修会」～入口支援、つなぎ方どうしてますか～

### 【振り返り】

- 第1回研修会は9回目となった医師、訪問看護師、介護支援専門員の研修会でした。57名と参加者も多かった。各専門職からの意見が聞ける爽りの多い研修会になったという意見が多かった。
- 第2回研修は実務、実践に役立つ研修会との意見が多かった。通所リハビリのセラピストからも他事業所の取り組みが知れて良い勉強になったとの意見が聞かれた。
- 第3回研修は精神科関係のことで困っているケアマネが多いと感じた。GWを行うことで課題が見えたり、他ケアマネの意見が聞けて良かったという意見が多かった。
- 今年度も全て集合研修で行った。多職種連携、役割を知ることや顔の見える関係作りも会員の関心が高いようだが、GWを通じてケアマネ間の交流や関係作りの必要性も感じた。

## 令和7年度 研修部 主任ケアマネ委員会 事業報告

### 【活動目標】

- 主任ケアマネが連携し、自ら課題の発見と解決のため自主学習を行う。共同して実力向上を図る。
- 法令の解釈ができるようになる。法令遵守に基づくケアマネジメント業務について、共に学び合い、公正中立かつ利用者本位の事業所を共に目指す。
- スーパーバイザーとして、人材育成を行うための指導力を養う。
- 主任ケアマネ同士で意見交換ができる場を作り、気軽に相談し合える基盤づくりを行う。

### 【研修内容】

- 主任ケアマネが参加できる研修を3回開催する。
- 基礎研修では、同じ研修を経験の浅い事業所のケアマネと主任ケアマネと一緒に受講し主任ケアマネは指導に重きを置いた意見交換ができるように、経験の浅いケアマネとは分けてグループワークを行う。
- 管理者・主任ケアマネとして他制度や医療系について学ぶ。

### 【研修報告】

月	研修名	内容	参加人数
	今年度準備会		6名
8/1	準備会①		6名
9/5 14:00～16:00 クラサスドーム B1-406会議室	基礎研修	歯科衛生士に学ぶ ～「知ってるつもり」の歯のこと・口のこと～	39名 (主任ケアマネ; 30名 実務経験5年未満の ケアマネ: 8名)
同日	反省会		6名
10/3	準備会②		6名
11/14 13:30～16:30 大分市美術館 研修室	人材育成	金子先生に学ぶ 後進育成に活かすスーパービジョン ～指導するより、気づきを促す～	44名 (主任ケアマネ限定)
同日	反省会		6名
1/14	準備会③		6名
2/25	準備会④		6名
3/3 14:00～16:30 クラサスドーム B2-204会議室	BCP訓練	災害机上訓練か活きたBCPへ -主任ケアマネの現場対応力アップ研修-	58名 (主任ケアマネ限定)
同日	反省会		9名

### 【振り返り】

- ・基礎研修では主任ケアマネと5年未満のケアマネが共に学ぶことができた。グループワークを行うことにより視点を変えた意見交換ができ、発表により共有できた。
- ・人材育成研修では毎年恒例となっている金子先生をお迎えし、充実した内容の研修が行えた。
- ・BCP研修では、各事業所で作成しているBCPの見直しや実際の災害現場での内容を聞くことができた。
- ・今年度も3回とも講師を招いての研修。当日の研修委員にかかる負担の軽減を図った。
- ・開催は集合にて開催。グループワークでは集合研修の方が盛り上がる。
- ・申し込みやアンケートは昨年度に引き続きGoogleformを活用。作業の煩雑さが軽減された。
- ・来年度以降も集合研修を基本に、その時々々に即した研修を計画していく。

令和7年度 収支決算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 収入の部

勘定科目		決算額	予算額	差 額	前年度決算額	備 考
会費収入	正会員会費	3,622,500	3,738,500	▲ 116,000	3,498,000	会員名286名(内新規18名)
	賛助会員会費	0	0	0	0	
	団体会員会費	0	0	0	0	
事業収入	大規模研修収入	27,000	200,000	▲ 173,000	89,000	適ヶア研修の非会員参加費(¥1,000×24名)、大規模研修(¥1,000×3名)
	委員会研修収入	10,000	50,000	▲ 40,000	12,000	施設研修費
寄付金		0	0	0	0	
受取利息		5,133	30	5,103	1,755	8月、2月
雑収入		0	10,000	▲ 10,000	0	
当期収入合計		3,664,633	3,998,530	▲ 333,897	3,600,755	
前 期 繰 越 金		3,390,545	3,675,018	▲ 284,473	3,689,071	
収 入 合 計		7,055,178	7,673,548	▲ 618,370	7,289,826	

(2) 支出の部

勘定科目		決算額	予算額	差 額	前年度決算額	備 考
事業費		540,002	970,000	▲ 429,998	507,276	
	連携委員会	85,787	150,000	▲ 64,213	57,913	講師費用、委員会費用等
	主任ヶアマネ委員会	111,184	150,000	▲ 38,816	115,483	講師費用、委員会費用等
	施設ヶアマネ委員会	20,500	100,000	▲ 79,500	25,000	講師費用、委員会費用等
	大規模研修	238,681	300,000	▲ 61,319	209,500	講師費用(1名)、会議費
	組織強化部	0	50,000	▲ 50,000	0	
	ブロック活動	83,850	120,000	▲ 36,150	108,419	中央¥37,340、東¥7,590 西¥38,920
事業費その他	0	100,000	▲ 100,000	0	日本介護支援専門員協会研修参加なし	
管理費		3,614,559	3,844,000	▲ 229,441	3,392,005	
	会議費	54,373	50,000	4,373	53,002	総会、理事会
	旅費交通費	0	150,000	▲ 150,000	44,000	法定研修受付交通費
	通信費	130,790	200,000	▲ 69,210	150,020	郵便、切手、はがき
	消耗品費	9,350	100,000	▲ 90,650	44,293	封筒印刷代、文具、用紙代等
	印刷製本費	114,723	100,000	14,723	67,820	研修部印刷代
	什器備品代	255,844	50,000	205,844	0	PC1台、周辺機器購入費
	諸会費	2,316,500	2,448,000	▲ 131,500	2,299,000	大分県協会・日本協会会費
	支払手数料	35,354	40,000	▲ 4,646	36,245	振込手数料、口座振替手数料
	事務代行費	600,000	600,000	0	600,000	事務局¥20,000/月/人-2人 場所代¥10,000/月
IT関連費用	97,625	106,000	▲ 8,375	97,625	Zoom使用(¥31,625) LINE使用料(¥5,500×10ヶ月)	
当期支出合計	4,154,561	4,814,000	▲ 659,439	3,899,281		
来 期 繰 越 金	2,900,617	2,859,548	41,069	3,390,545	通帳+東部ブロック繰越金: ¥32,410	
支 出 合 計	7,055,178	7,673,548	▲ 618,370	7,289,826		

## 令和7年度 監査報告

大分市介護支援専門員協会規約第11条第4項に基づき、会計監査を行った結果、収支決算書、帳簿、証拠書類等は適正に処理されていたので、ここに報告いたします。

令和 8 年 月 日

監 事

---

監 事

---

## 令和8年度 事業計画（案）

### 【事業の概要】

#### ○重点事項

- ・運営の3つの柱の充実  
※情報発信、社会貢献、資質向上と交流促進
- ・組織体制の変革と発展
- ・新規会員の獲得

#### ○協会活動

- ・研修部（施設ケアマネ委員会、連携委員会、主任ケアマネ委員会）（別紙補足資料）
- ・組織強化部（別紙補足資料）
- ・ブロック（中央・東・西）（別紙補足資料）

#### ○会議

- ・総会 年1回
- ・理事会 年5回
- ・委員会 随時（各委員会毎に設定）
- ・ブロック 随時（各ブロック毎に設定）

#### ○研修部企画研修

##### 大規模研修（第1弾）

- ・開催時期 : 令和8年10月の平日開催（予定）
- ・開催方法 : フルリモート研修（Zoom）
- ・内容 : ケアマネジャーのシャドーワークとの向き合い方（仮）
- ・参加対象者 : 会員無料・非会員有料
- ・参加人数 : 100名程度（予定）
- ・講師 : 株式会社フジケア社長・日本ケアマネジメント学会副理事長 白木裕子氏（予定）

##### 大規模研修（第2弾）

- ・開催時期 : 令和9年1～3月の平日開催（予定）
- ・開催方法 : フルリモート研修（Zoom）
- ・内容 : 令和9年度介護報酬改定と今後のケアマネジメントについて（仮）
- ・参加対象者 : 会員無料・非会員有料
- ・参加人数 : 100名程度（予定）
- ・講師 : 国際医療福祉大学大学院教授・日本ケアマネジメント学会理事長 白澤 政和氏（予定）

#### ○その他

- ・大分市高齢者保健福祉計画及び第10期大分市介護保険事業計画策定委員会への参加
- ・大分市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会への参加
- ・大分市在宅医療・介護連携会議への参加
- ・在宅医療多職種連携会議への参加
- ・各委員会主催による研修
- ・大分県介護支援専門員協会との事業協力
- ・LINEによる情報発信

## 令和8年度 事業計画（案） ②

### 【令和8年度の取り組みについて】

今年度は報酬改定前の最後の年度であることと同時に、介護情報基盤やケアプランデータ連携システムの推進が居宅介護支援業務においても重要であるという認識でおります。そのため、それに即した研修企画をして参ります。また施設ケアマネジャー同士や、多職種との連携推進のための研修企画も開催する予定です。そして、大規模研修を2回計画しております。1回目は「シャドーワーク」、2回目は「令和9年度介護報酬改定」をテーマとした研修企画を致します。いずれも現在のケアマネジメントには不可欠なテーマと考えております。

また会員数が令和7年度末で280名を超えておりましたが、昨年度末での退会者が24名おり、令和8年度での新規入会が6名です。よって現段階で268名の会員数です。昨年度末での退会理由としては、定年などでの退職理由の方が例年より多くいらっしゃる傾向にあります。今年度も新規入会を呼び掛けていながら、会員数拡大に向けて努力していくと同時に、会員同士の横のつながりが構築できる取り組みも継続していきます。昨年度の事業報告でも盛り込んでおりましたが、サポートメンバーの拡充、会費の口座振替や当協会グループライン登録を呼びかけていながら、理事等役員の負担軽減も踏まえて、効率的な協会運営を引き続き検討して参りたいと思います。

## 令和8年度 組織強化部 事業計画（案）

### 【目的】

大分市介護支援専門員協会の組織体制の充実と強化を図るとともに  
上位組織である大分県介護支援専門員協会の活動を支援することを目的とする。

### 【活動目標】

1. 会員の増加を図る。
2. ブロック活動を推進する。
3. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修等について各事業所等へ開催案内する。
4. 大分県介護支援専門員協会の法定研修の運営を支援する。

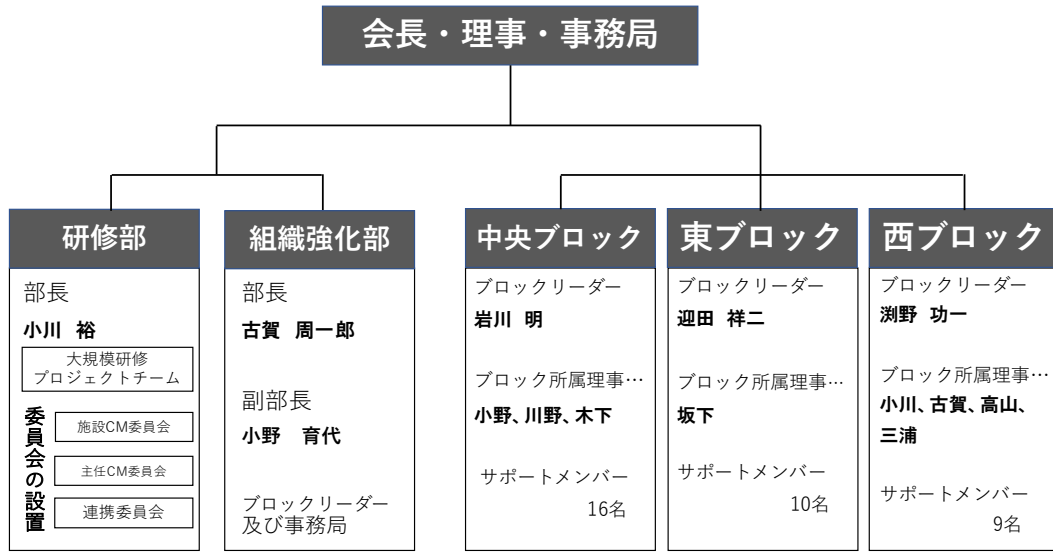
### 【活動内容】

1. 会員の増加を図る。
  - ブロック理事及びサポートメンバーを中心に、新規合格者や未加入者への入会案内を行う。
2. ブロック活動を推進する。
  - 会員相互の交流を促進するために、ブロックごとの交流会開催を推進する。
  - ブロックごとに会員名簿の確認を行い、登録内容の変更が必要であれば事務局と連携し、変更届の提出を促すなど会員の便宜を図る。
3. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修等について各機関・事業所へ開催案内を送る。
  - 研修内容に応じて、ブロック内の事業所等への案内文書の送付等を行う。
4. 大分県介護支援専門員協会の法定研修の運営を支援する。
  - 大分県介護支援専門員協会が運営委託をされている主任介護支援専門員研修及び主任介護支援専門員更新研修の運営を支援する。

- ◆主任介護支援専門員更新研修
  - ◆主任介護支援専門員研修
- 】 令和8年度はフルリモート開催となるため、受付業務の予定なし

令和8年度 組織強化部 事業計画（案）補足資料

(図-1) 令和8年度 大分市介護支援専門員協会 組織体制図



ブロックの役割・・・主に名簿管理、各種連絡、発送、入会促進など

(表-1) 研修部 委員(敬称略 委員長以下アイウエオ順)

施設ケアマネ委員会	主任ケアマネ委員会	連携委員会
坂下 知可(委員長)	迎田 祥二(委員長)	川野 里奈(委員長)
阿南 富貴子	安達 豊子	大久保 晃乃
岩本 美佳	小川 剛	大野 真弓
小川 裕	小川 裕	小倉夕子
園田 真奈美	後藤 絵津子	工藤 美奈子
原 徳美	立脇 寧子	後藤 弘子
村上 美奈子		淵野 功一
		御手洗 久美

(表-2)各ブロックの地域割表(地域包括支援センター圏域を基準にする)

中央ブロック	東ブロック	西ブロック
上野ヶ丘	原川	城南・賀来
碩田	鶴崎	植田
王子	大東	植田東
大分西	東陽	植田西
南大分	大在	植田南
城東	坂ノ市	野津原
滝尾	佐賀関	竹中・判田
明野		戸次・吉野

(表-3)各ブロックのサポートメンバー 一覧(敬称略 アイウエオ順)

中央ブロック		東ブロック	西ブロック
石田 このみ	野田 京子	阿南 富貴子	安達 豊子
大野 真弓	原 徳美	安部 栄子	足立 真央
緒方 洋介	淵野 寿信	遠藤 志穂	小田 ゆかり
小倉 タ子	山末 幸	河野 利文	甲斐 亮一
柏村 綾子	山本 悦子	川野 三枝	城井 典子
佐藤 薫	脇 ルミ子	相良 円香	吉良 早苗
園田 真奈美		三宮 裕輔	澤永 照幸
高木 千恵子		秦野 尚子	森迫 由美子
立脇 寧子		南篠 江利子	村上 美奈子
長野 久美子		本田 真奈美	

令和8年度 研修部 施設ケアマネ委員会 事業計画(案)

【活動目標】

- ①施設ケアマネ同士のつながりを作り、意見交換や相談ができる環境作りを行う。
- ②施設ケアマネ向けの研修を行い、入所施設におけるケアマネジメントの質の向上を図る。

【活動内容・計画】

○令和8年度はオンラインと集合を各1回ずつの計2回の研修を実施する。

○研修案内は施設(特養、老健、医療院、介護付有料、グループホーム)宛てに送付し、参加者を募り、入会の案内もあわせて行う。

回	開催月	開催場所	参加者数	研修テーマ(内容)
1	12月	Zoom	20名	(仮) 「利用者の意思を尊重する意思決定支援の実践」 ・講師による講義(講師調整中) ※活動目標② ・グループワークによる意見交換 等 ○平日13:00~15:00予定 ○参加費:会員は無料、非会員は1000円 ○修了証の発行あり
2	2月	集合	20名	「名刺交換交流会」 ・交流会として開催 ※活動目標① ・相談し合える仲間づくり ○平日19:00頃から予定 ○参加人数分の名刺の持参を事前アナウンス ○修了証の発行なし

令和8年度 研修部 連携委員会 事業計画(案)

【活動目標】

- 他職能団体との連携を図り、お互いに高め合える活動を展開する。
- 地域包括ケアを意識し、連携の要としての介護支援専門員の役割を構築する。
- 多職種と知識や理解を深め、実践につながるネットワークを構築する。

【研修内容】

- ケアマネジメントの質の向上とネットワーク構築を目的に年3回研修開催。
- 専門職団体、関係機関、ケアマネ間の連携を構築する。
- 医療・介護連携促進のため、医師、看護師との研修会を継続する。

【活動計画】

回	開催月	参加者数	研修テーマ (内容)
1	9月	50名	第10回 医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会
2	11月	40名	障がい分野（障害福祉課）との連携 * 障害福祉サービスを学び、介護保険との併用や障害福祉課との連携について学ぶ
3	2月	40名	精神科領域（精神科医師・精神科に関わる機関）との連携 * 事例を交えながら疾患についてや支援の方法、連携について学ぶ

令和 8年度 研修部 主任ケアマネ委員会 事業計画(案)

【活動目標】

- 主任ケアマネが連携し、自ら課題の発見と解決のために自主学習を行う。共同して実力向上を図る。
- 法令の解釈ができるようになる。法令遵守に基づくケアマネジメント業務について、共に学び合い、公正中立かつ利用者本位の事業所を共に目指す。
- スーパーバイザーとして、人材育成を行うための指導力を養う。
- 主任ケアマネ同士で意見交換ができる場を作り、気軽に相談し合える基盤づくりを行う。

【研修内容】

- 主任ケアマネが参加できる研修を3回開催する。
- 基礎研修では、同じ研修を経験の浅い事業所のケアマネと主任ケアマネと一緒に受講し、主任ケアマネは指導に重きを置いた意見交換ができるように、経験の浅いケアマネとは分けてグループワークを行う。
- 特定事業所加算のための他制度研修のフォロー
- 主任ケアマネとして人材育成のスキルを学ぶ。

【活動計画】

回	開催月	研修名	開催方法	参加者・募集人員	内容
1	8月	生産性向上研修	集合	主任ケアマネ限定 60名程度	生産性向上に向けてのケアプランデータ連携システムの活用(第一部)導入編
2	10月～11月	生産性向上研修	集合	主任ケアマネ限定 60名程度	生産性向上に向けてのケアプランデータ連携システムの活用(第二部)実践編
3	2月	基礎研修	集合	主任ケアマネ 実務経験5年未満 のケアマネ合同開催 60名程度	内容は未定

## 令和8年度 収支予算書(案)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

## (1) 収入の部

勘定科目		R8年度予算	前期予算	前期決算	備考	
会費収入	正会員会費	会費	3,652,000	3,620,000	3,622,500	LINE▲¥500×12名 会員280名 新規 ¥1,500×12名
	賛助会員会費	個人会員会費	0	0	0	
		団体会員会費	0	0	0	
事業収入	大規模研修事業収入		30,000	200,000	27,000	特別講演会(Web)
	研修事業収入		10,000	50,000	10,000	非会員参加費
寄付金		0	0	0		
受取利息		30	30	5,133		
雑収入		10,000	10,000	0		
当期収入合計		3,702,030	3,880,030	3,664,633		
前期繰越金		2,900,617	3,390,545	3,390,545		
収入合計		6,602,647	7,270,575	7,055,178		

## (2) 支出の部

勘定科目		R8年度予算	前期予算	前期決算	備考
事業費		1,000,000	950,000	540,002	
	連携委員会	150,000	150,000	85,787	場所代、会議費、講師料
	主任ケアマネ委員会	200,000	150,000	111,184	場所代、会議費、講師料
	施設ケアマネ委員会	100,000	100,000	20,500	場所代、会議費、講師料
	研修実行委員会	300,000	300,000	238,681	場所代、会議費、講師料(2人分)
	組織強化部	30,000	30,000	0	会議費
	ブロック活動	120,000	120,000	83,850	¥40,000×3ブロック
事業費その他	100,000	100,000	0	研修参加費	
管理費		3,599,000	3,956,000	3,614,559	
	会議費	63,000	50,000	54,373	総会、理事会
	旅費交通費	80,000	50,000	0	法定研修準備・運営等
	通信費	200,000	200,000	130,790	郵便、切手等
	消耗品費	100,000	100,000	9,350	封筒、コピー用紙、文具等
	印刷製本費	100,000	100,000	114,723	印刷費用
	什器備品代	60,000	400,000	255,844	ポータブルスピーカー・マイク購入分
	諸会費	2,240,000	2,310,000	2,316,500	大分県協会・日本協会会費
	支払手数料	40,000	40,000	35,354	振込手数料、振替手数料
	事務代行費	600,000	600,000	600,000	¥20,000×12ヶ月×2人(事務局) ¥10,000×12か月(場所代)
IT使用料	116,000	106,000	97,625	Zoom使用料(¥40,000) LINE使用料(¥5,500円×12ヶ月)	
当期支出合計		4,599,000	4,906,000	4,154,561	
来期繰越金		2,003,647	2,364,575	2,900,617	
支出合計		6,602,647	7,270,575	7,055,178	

令和 8年度 研修部 研修等予定

【研修予定】

担当	開催月	研修名	参加者数	内 容・開催方法等
	6月	2026年度診療報酬改定		※総会終了後開催
主任	8月	生産性向上研修(第1弾)	主任ケアマネ限定 60名程度	生産性向上に向けてのケアプランデータ連携システムの活用(第一部)導入編
連携	9月	医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会	50名	第10回 医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会 * 医師、看護師との連携について学ぶ(集合研修)
①連携 ②主任	11月	①障害福祉分野との連携 ②生産性向上研修(第2弾)	①40名 ②主任ケアマネ限定60名程度	①障害福祉サービスを学び、介護保険との併用や障害福祉課との連携について学ぶ ②生産性に向けてのケアプランデータ連携システムの活用(第二部)実践編
施設	12月	意思決定支援	20名	利用者の意思を尊重する意思決定支援の実践
③施設 ④連携	2月	③名刺交換交流会 ④精神科領域との連携	③20名 ④40名	③名刺交換交流会 ④疾患を絞り、事例を交えながら疾患や支援の方法、連携について学ぶ(集合研修)
主任	3月	基礎研修	主任ケアマネ・実務経験5年未満のケアマネ合同 60名程度	未定
組織	1月～3月	中央・西部・東部各ブロック交流会		

※ 大規模研修は10月に第1回、1～3月の期間で第2回を開催予定にしております。